

Tokyo University of the Arts Oil Painting Department

2021



東京藝術大学 美術学部・大学院美術研究科

油画

「世界はない」と云ったのは誰だったか？<sup>i</sup>

人々が共に作り出す“幻”のような世界に対して、アートは遙かに遠い、  
それゆえに、全く異なる“幻”を作り出す。<sup>ii</sup>

この世界の外か、別の今此処に、一つ一つの“幻”が乱れて踊るように、  
生きる身体そのものとなり、感覚となり、遙か遠くの理解を越えた現象となる。

2021年 小山穂太郎

<sup>i</sup> 「なぜ世界は存在しないのか」著者：マルクス・ガブリエル 2018年  
<sup>ii</sup> 「共同幻想論」著者：吉本隆明 1968

表紙作品  
「Cavern/Red」  
メディア：Type-C Print  
制作：小山穂太郎



東京藝大油画では、美術・造形表現の根幹である「絵を描く」という基礎を踏まえながら、これまでの絵画のカテゴリーの枠を超えた表現活動に挑戦する専門家の育成をめざし、学生たちが潜在的に持っている感性と能力を引き出すための実践的な授業を行います。多様な表現を参照し、現在活躍しているアーティストや専門家たちとの対話を通して、学生が自主的に研究と創作を行ってアートの活動をつくる機会をプログラムに組み込んでいます。藝大油画でのさまざまな経験を基に学生たちが世界へと羽ばたき、限りなく変化する世界の中でアートを実践していくことを願っています。

## 藝大油画の構成

東京藝術大学  
Tokyo University of the Arts

美術学部  
Faculty of Fine Arts

絵画科油画専攻  
Oil Painting Department

- 小林 正人 教授〈油画第1研究室〉★
- 小山 穂太郎 教授〈油画第2研究室〉※2021年度退任予定
- 篠田 太郎 准教授〈油画第3研究室〉★
- 杉戸 洋 准教授〈油画第4研究室〉
- 西村 雄輔 准教授〈油画第5研究室〉★
- 薄久保 香 准教授〈油画第6研究室〉
- ミヒヤエル・W・シュナイダー 准教授〈版画第1研究室〉
- 三井田 盛一郎 教授〈版画第2研究室〉
- 中村 政人 教授〈壁画第1研究室〉
- 工藤 晴也 教授〈壁画第2研究室〉★
- 齋藤 芽生 准教授〈油画技法・材料第1研究室〉
- 秋本 貴透 教授〈油画技法・材料第2研究室〉

★印のついた研究室は、取手校地にアトリエがある研究室となります。



上野キャンパス 絵画棟  
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8



取手キャンパス 専門教育棟  
〒302-0001 茨城県取手市小文間5000番地

大学院美術研究科  
Graduate School of Fine Arts

修士課程絵画専攻  
MFA Painting Course

〈研究分野〉 油画 | 版画 | 壁画 | 油画技法・材料

博士後期課程美術専攻  
Doctoral Course in Fine Arts

〈研究領域〉 油画

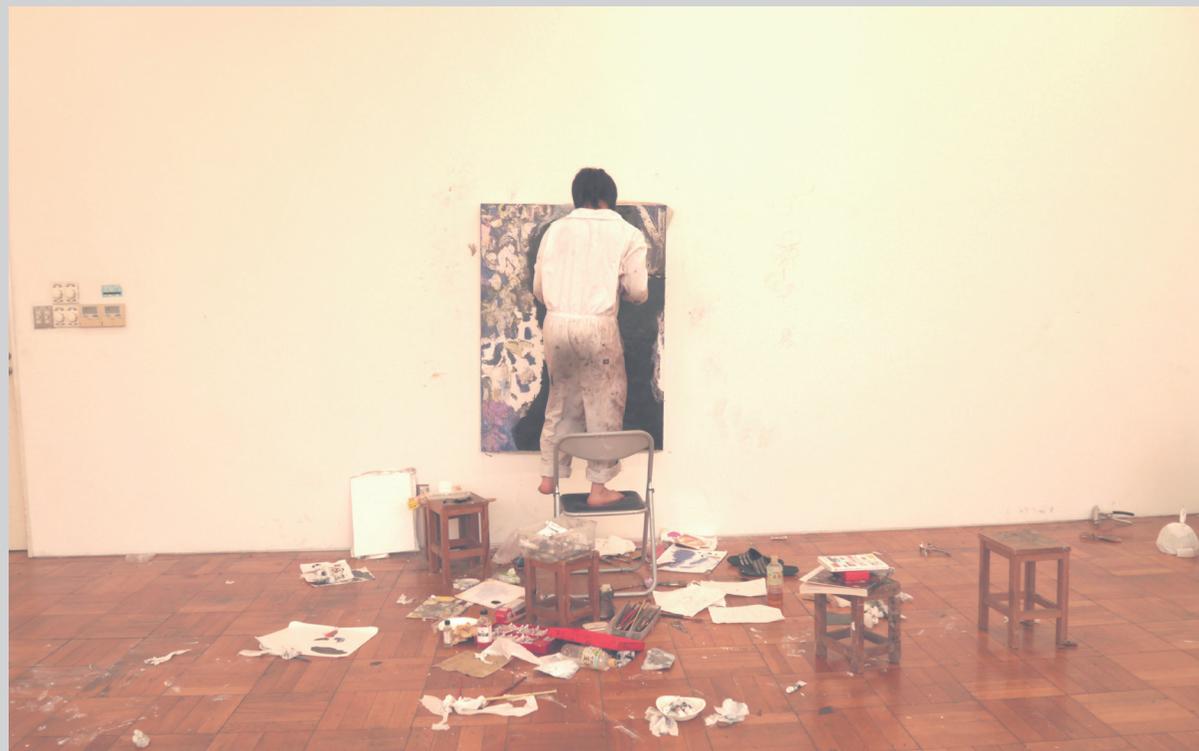


# 油画のカリキュラム ドローイングから表現活動へ

## 美術学部基礎課程 学部1年・2年

Undergraduate Course Basic Program 1st and 2nd Year

1年次は、通年の共通課題として、絵画造形全般の基礎としてのドローイングを中心に据えながら、絵画の基礎的要素（イメージ・物質・行為・環境）を提示した基礎実技指導を行なっています。また、壁画実習や地塗実習に取り組み、絵画の発生から技法・材料に関わる基本を学びます。2年次は、1年次で学んだ絵画の基礎的要素の更なる可能性を探っていきます。通年、様々な選択カリキュラムが開設され、学年末には基礎課程の最後として、進級制作を提出します。全教員が進級制作作品を審査し、合格した者が3年次からの「専門課程」へと進みます。



## 美術学部専門課程 学部3年・4年

Undergraduate Course Specialized Program 3rd and 4th Year

専門課程においては、学生個々の自主的な創作研究を中心とし、自己の表現とその表現手法を展開し深めるための専門実技指導を行なっています。3年次より「A・B・C・D」の4つのコースに分かれ、より専門的な創作研究を行ないます。また、希望により版画を履修することができます。3年次には、2週間にわたる奈良・京都を中心とした古美術研究旅行があり、古典芸術と出会うことで新たな自己を発見する機会が設けられます。古典から現代にまで続く芸術表現の多様性に於いて、学生が自己の資質を発見し、独自の表現とその表現手段を深化させていく過程が基本的な学部の4年間です。その成果として「卒業制作」があり、その作品制作に4年次の1年間が与えられています。



Photo by Matsuo Ujin



## 大学院美術研究科修士課程

Master's Degree Course

修士課程は、自己の表現領域において更に専門的に創作研究を行ない、社会に対応する独創性豊かな人材を育成するため、各研究室担当教員の徹底した個別指導のもと、独自性を尊重した教育を実践しています。同時に、複数の研究室による共同企画や合同授業によって横断的な連携指導も行なわれています。また、他分野の専門領域の理解を深め、表現内容とその表現手段を、社会と対応する美術表現に結びつける方法を修得するために、学外から数多くのアーティスト、キュレーターや評論家を招き、多角的な側面からの集中講義も開設しています。



## 大学院美術研究科博士後期課程

Doctoral Course

博士後期課程においては、博士学位取得を前提とし、制作、理論双方を担当教員と、それを補佐する複数の教員によって、より高度で総合的かつ複合的なグループ指導が行なわれます。

さらには協定校との交換留学や共同プロジェクトにより国際的美術活動を展開し、自己の創作研究活動を社会に向けて発信できる専門家育成のための指導を行なっています。



# 国際交流

## グローバルなシーンへ羽ばたくために

現在、コロナウイルスの影響により、それぞれのプログラムが中止、縮小されています。今後状況が緩和され次第、再会させていく予定です。



国際的なアーティストを目指すためにチャレンジする

## 交換留学への取り組み

本専攻は本学開校以来、国際的視野に立って創造研究を行ない、多数の学生が海外へ留学しています。近年は国際交流協定校の増加に伴い、欧米だけではなくアジアへの留学生も増え、積極的な国際交流が行なわれています。パリ国立高等美術学校、ロンドン芸術大学、グリフィス大学、中国美術学院、シカゴ美術館附属美術大学など、毎年様々な国々との交換留学、交流展、合同授業、ワークショップ等を国内外で実施しています。

コミュニケーション能力の育成

## 英語教育の充実

本専攻は独自の英語プログラムを実施しており、外国人講師による、アーティストとして活動するために必要な英語を学ぶ授業がカリキュラムに組み込まれています。渡航や海外での活動を想定しながらの実践的な授業内容で、語学としての英語はもちろんのこと、国を越えてのものづくりを想定したコミュニケーションを学ぶ場となっています。



上：AEP（Art Practice Language）  
TA（ティーチングアシスタント）による英語交流プログラム  
左下：留学生の活動  
ジェシー・ホーガン個展でのパネルトーク（メルボルン・オーストラリア）  
右下：国外での展覧会  
2019年度版画研究室展覧会でのプレゼンテーション（ニューヨーク・アメリカ合衆国）

相互の文化を知り、意識を深める

## 留学生の受け入れ

国際性と大学院教育の高度化、国際交流を促進するために、留学生受け入れと在学生の派遣の拡大を積極的に推進しています。これまでに韓国、中国、タイ、インド、パキスタン等のアジア諸国をはじめフランス、ドイツ、オーストリア、アメリカ、カナダ、オーストラリア等、多数の留学生が本専攻に在籍し、様々な国の表現活動によるコミュニケーションが行なわれています。

挑戦する学生への支援

## 石橋財団国際交流油画奨学プログラム

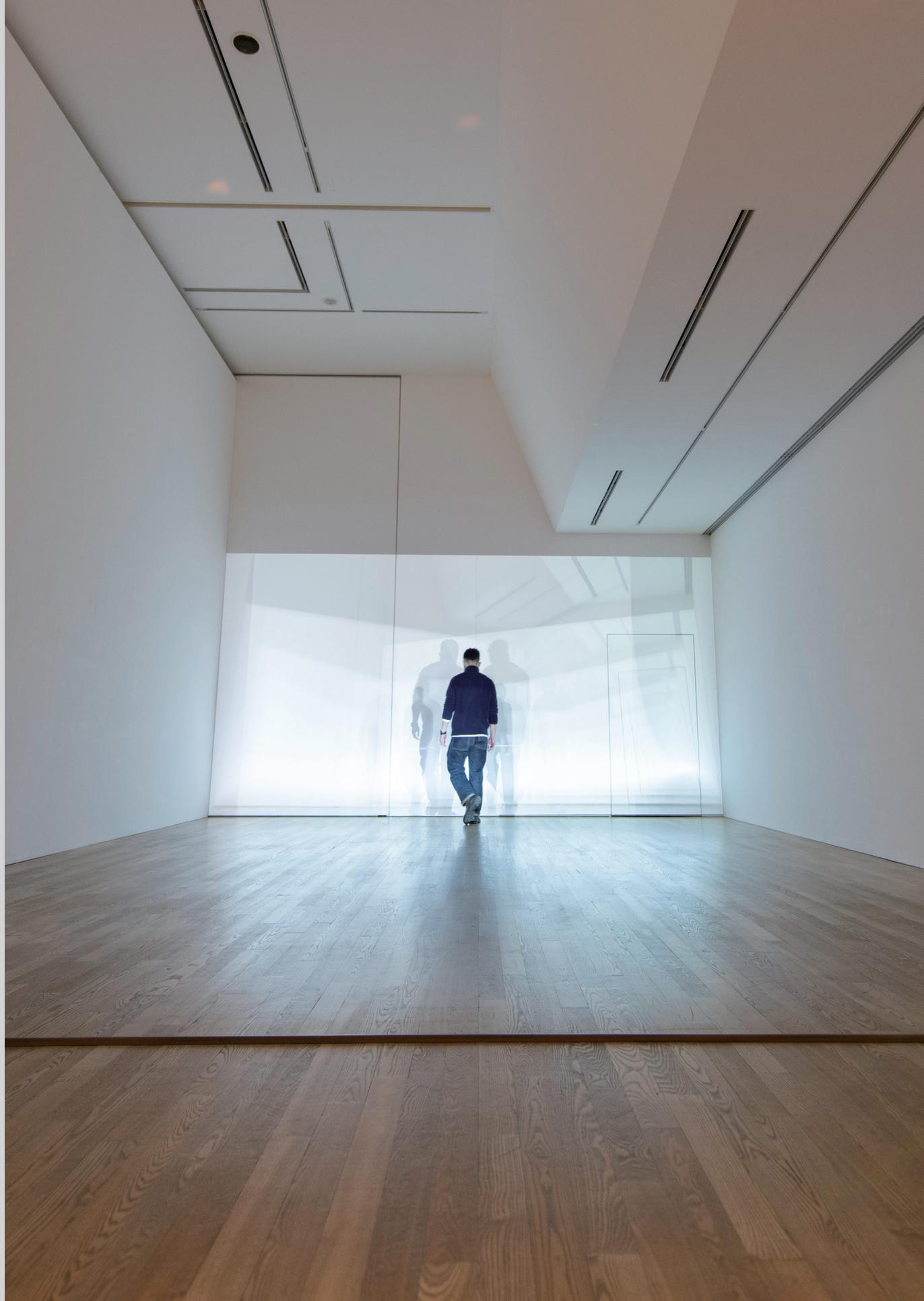
本奨学プログラムは、油画の優秀な学生に対し、夏休み期間などを利用した海外での研究活動のための資金と渡航費を援助する、本専攻独自のプログラムです。学生自らが研究計画を立て実行します。本学の交換留学制度との併用も可能です。帰国後には成果報告展示が行われます。長期（6ヶ月まで）、短期（2ヶ月まで）、アーティストインレジデンス派遣の3つの枠で募集を行い、毎年10名以上の学生が採択されます。短期の枠には学部2年生から応募できます。



# 入学料・授業料・奨学金

※入学料、免除・猶予制度、奨学金制度等の詳細は、本学 Web サイト>「学生生活」メニューより詳細をご確認ください。

東京藝術大学 <https://www.geidai.ac.jp>



本冊子に掲載している情報は、2021年6月現在のものです。  
全ての内容の無断転載を禁じます。

©2021 Oil Painting, Tokyo University of the Arts All rights reserved.

東京藝術大学美術学部・大学院美術研究科 油画 2021

編集・発行 | 東京藝術大学油画

印刷 | 株式会社グラフィック

お問い合わせ | 〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

<https://geidai-oil.com>